

# ごあいさつ

同窓会理事長  
高祖日出夫



会員の皆様には、本同窓会の活動に多大なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年3月2日、シンフォニーホールで第64回卒業式が催され、昨年より48名多い356名の新会員を迎えました。「数は力なり」と言う言葉がありますが、有能な人が増えることは本会にとって心強い限りであります。

全国的にみて、近年公立伝統校が見直される時代になりました。歴史を刻んだ校門石垣堤に囲まれた広大な校地に、木立、新校舎、古い建物が調和した良い環境に恵まれ、先生方は、杉本尚平校長を中心に一致団結して頑張り、又生徒である後輩達も文武両道に励み、校内は活気に満ちあふれております。まさしく勉強、部活動、学校諸行事がバランス良く実行されている我母校が「素晴らしい伝統校」にあてはまるのではないのでしょうか。

来年は、創立140周年を迎えます。今年末には同窓会員名簿第44号を発行し、特集として学校行事の一つである体育祭の名物「仮装行列」がとりあげられ、明治時代から今日までのなつかしい資料が掲載されます。今回は、平成17年4月に施行された「個人情報保護法」以後2回目の発行でありますが、法の主旨を踏まえ細心の注意を払って発行いたします。

恒例となっており、岡山での総会懇親会は、岡山ロイヤルホテルで11月16日(土)に開催されます。岡山でのボウリング・ゴルフ大会、東京での京浜同窓会、大阪での近畿同窓会、同期会、部活OB・OG会等へ、機会があればご参加頂き、同窓の絆を深めて頂きたく思っております。

この会報の表紙の絵は、本校所蔵の故竹内清氏(昭和5年卒)の作品「夜景」であります。損傷が著しかったので、母校支援の一環として修復費用を負担しております。

今後とも同窓会活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 『夜景』修復について

竹内清(1911~2008年)氏は岡山を代表する画家です。二科会を主な発表の場として、抽象芸術の世界を開拓されました。1949年(昭和24)に毎日新聞社主催の第3回連合美術展へ出品された『夜景』は、創立80周年記念美術展(昭和29)の際に本校へ寄贈されました。長期間「百周年記念館」のラウンジに飾られていましたので、

この作品を目にされた方も多いのではないのでしょうか。経年の劣化で、キャンバスは部分的に波うち、厚塗りされた箇所では絵具の剥落が目立つてきました。保護のために塗られたニスにも問題があり、微が生じている部分も見られました。

同窓会の母校支援を仰ぎ、「絵画修復工房YeY」に依頼し、損傷改善のために以下の修復処置が施されました。

- ① キャンバスを木枠から取り外し、作品裏面の埃等を掃除。
  - ② 付着した水溶性の汚れを蒸留水によって除去後、有機溶剤で古いワニスの洗浄。
  - ③ 木枠への張り直し。絵具層補強のため合成樹脂を塗布し加温加圧。
  - ④ 絵具が剥落した部分を充填材で埋めて整形し、補彩。
  - ⑤ 画面保護ワニスの塗布。
- 修復された作品は、現在は職員室前に展示され、校内に潤いのある空間を作っています。

(岡本昌康…旧職員(美術) 昭和46年卒)



カビの発生が見られる



白絵具の剥落



波打ったキャンバスと亀裂